

# 第23回 花巻市景況調査結果

(平成27年10月～12月期)

### 花巻市景況調査

花巻市内中小企業 100社を対象として4半期ごとに調査を実施。今回の回収率は100%。

DI値・「好転」「増加」の割合から「悪化」「減少」の割合を差し引いた数値。DI値プラスは「好転」、マイナスは「悪化」を表す

- ▶ 「業況判断DI 全産業平均 4.4ポイント好転」
- ▶ 「売上額DI 2.8ポイント改善」

## 業況判断DI ▲18.7 (全国平均▲15.1 東北平均▲20.7)

花巻市の業況判断DIは、今期全産業平均でマイナス幅が4.4ポイント縮小(▲25.1→▲18.7)し、3期連続の改善を示している。

業種別に見ると、製造業が5.6ポイント(▲22.2→▲16.7)改善、サービス業が16.7ポイント(▲22.2→▲5.6)改善した。その他の業種は横ばいとなっている。

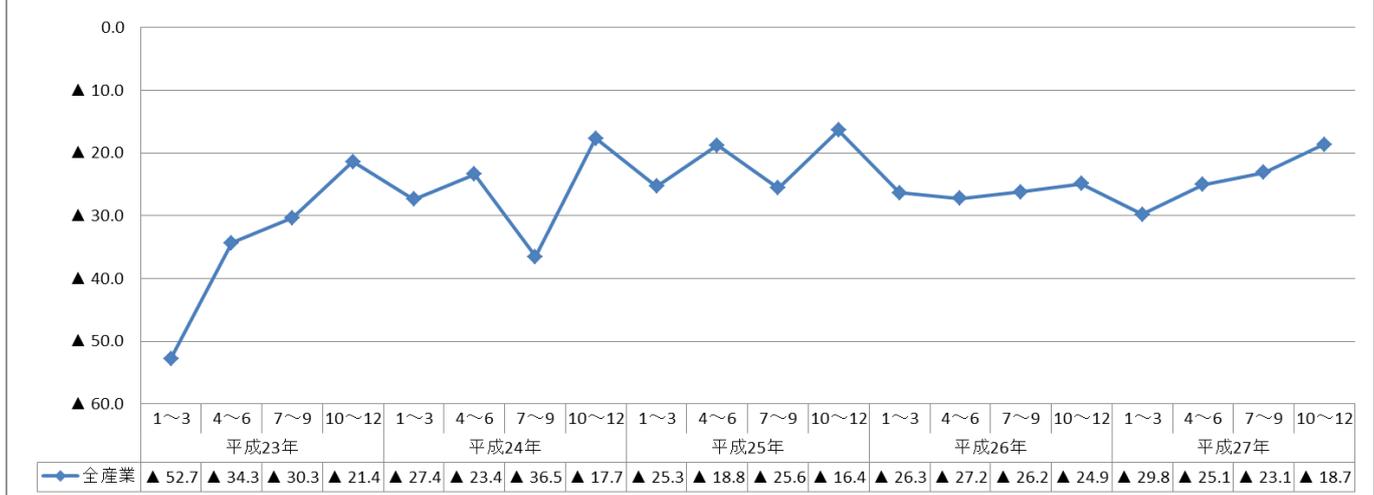
来期予想は、建設業、卸売業は好転を見込んでいるが、その他業種は悪化を予想している。

全国の調査結果では全産業平均業況判断DIは前期差0.4ポイントマイナス幅が縮小(▲15.5→▲15.1)し、2期連続の改善を示し、「一部業種に足踏みがみられるものの、持ち直しの動きを示している」としている。

※全国的に足踏みがみられる業種(電気・情報通信機械・電子部品)

業況判断(前期比)	平成23年				平成24年				平成25年				平成26年				平成27年				前期増減	来期予想	
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12			
製造業	▲55.6	▲11.1	▲33.3	▲27.8	▲16.7	▲22.2	▲27.8	▲16.7	▲16.7	▲16.7	▲11.1	▲11.1	▲16.7	▲22.2	▲5.6	▲5.6	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲16.7	↗	5.6	▲27.8
建設業	▲40.0	▲40.0	▲20.0	0.0	▲5.0	▲10.0	▲20.0	▲15.0	▲25.0	10.0	▲10.0	0.0	▲5.0	▲10.0	▲5.0	▲15.0	▲20.0	▲10.0	▲20.0	▲20.0	→	0.0	▲15.0
卸売業	▲51.4	▲37.1	▲37.1	▲11.1	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲22.2	▲11.1	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲33.3	▲22.2	▲11.1	▲11.1	→	0.0	0.0
小売業	▲55.6	▲55.6	▲22.2	▲51.4	▲48.6	▲51.4	▲51.4	▲45.7	▲51.4	▲37.1	▲45.7	▲42.9	▲60.0	▲37.1	▲37.1	▲42.9	▲40.0	▲48.6	▲40.0	▲40.0	→	0.0	▲42.9
サービス業	▲61.1	▲27.8	▲38.9	▲16.7	▲33.3	0.0	▲27.8	11.1	▲22.2	▲16.7	▲16.7	16.7	▲5.6	▲22.2	▲38.9	▲16.7	▲33.3	▲33.3	▲22.2	▲5.6	↗	16.7	▲16.7
全産業	▲52.7	▲34.3	▲30.3	▲21.4	▲27.4	▲23.4	▲36.5	▲17.7	▲25.3	▲18.8	▲25.6	▲16.4	▲26.3	▲27.2	▲26.2	▲24.9	▲29.8	▲25.1	▲23.1	▲18.7	↗	4.4	▲20.5

業況判断DI(全産業平均)



## 売上額DI ▲27.4（全国平均▲13.5）

売上額 DI は、全産業平均で 2.8 ポイントマイナス幅が縮小した(▲30.2→▲27.4)。

業種別に見ると、製造業と小売業が改善、卸売業が悪化、建設業・サービス業が横ばいとなっている。

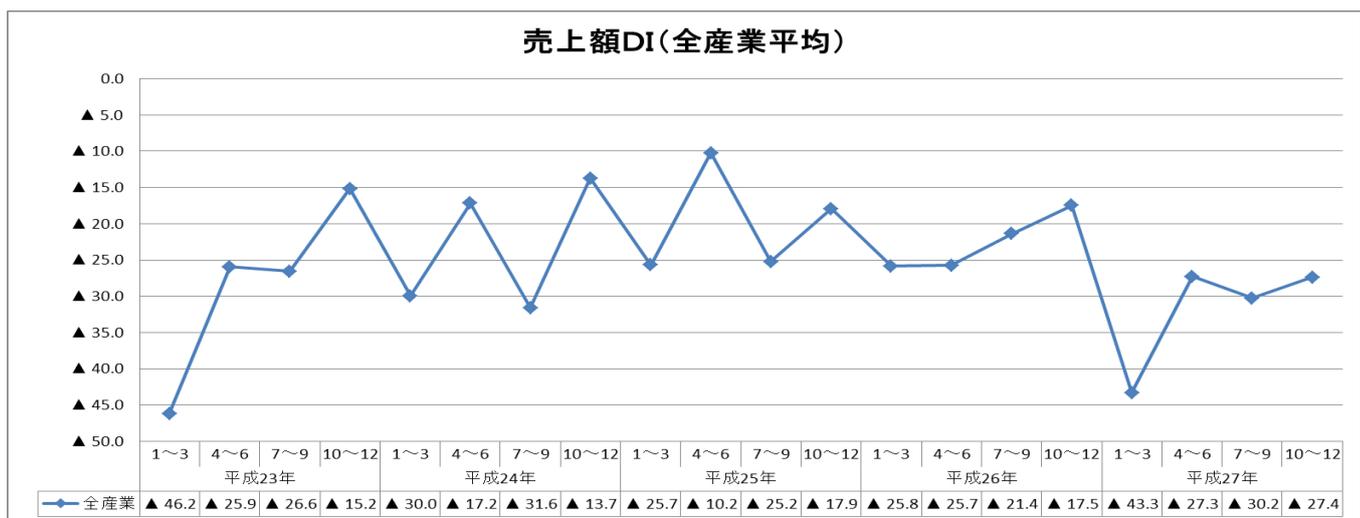
来期予想では、製造業が大きく悪化を予想するほか、建設業、サービス業も悪化を予想している。全国の売上額 DI は、全産業平均 0.1 ポイントマイナス幅が拡大 (▲13.4→▲13.5) している。製造業（前期差▲1.1 ポイント）、非製造業（前期差▲0.1 ポイント）といずれもマイナス幅が拡大している。

業種別に全国値と当市を比較すると、卸売業・小売業の当市 DI 値が 30 ポイント以上低い状況にあり、流通業が極端に低位な水準となっている。

他の業種は±10 ポイント以内の差異となっている。

売上額DI(前期比)																						前期増減	末期予想
年	平成23年				平成24年				平成25年				平成26年				平成27年						
月期	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12			
製造業	▲50.0	▲5.6	▲44.4	▲22.2	▲22.2	▲22.2	▲27.8	5.6	▲33.3	5.6	▲16.7	0.0	▲5.6	0.0	0.0	11.1	▲33.3	▲5.6	▲38.9	▲22.2	↗	16.7	▲44.4
建設業	▲10.0	▲20.0	10.0	▲5.0	▲15.0	▲15.0	▲15.0	▲20.0	▲5.0	5.0	0.0	▲5.0	▲5.0	▲5.0	5.0	0.0	▲15.0	▲10.0	▲5.0	▲5.0	→	0.0	▲15.0
卸売業	▲54.3	▲48.6	▲42.9	22.2	▲33.3	▲11.1	▲44.4	▲11.1	▲33.3	▲33.3	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲33.3	▲33.3	▲44.4	↘	▲11.1	▲22.2
小売業	▲55.6	▲11.1	▲22.2	▲48.6	▲51.4	▲54.3	▲48.6	▲48.6	▲45.7	▲17.1	▲42.9	▲45.7	▲68.6	▲51.4	▲28.6	▲48.6	▲57.1	▲48.6	▲62.9	▲54.3	↗	8.6	▲54.3
サービス業	▲61.1	▲44.4	▲33.3	▲22.2	▲27.8	16.7	▲22.2	5.6	▲11.1	▲11.1	▲33.3	5.6	▲5.6	▲27.8	▲50.0	▲16.7	▲55.6	▲38.9	▲11.1	▲11.1	→	0.0	▲16.7
全産業	▲46.2	▲25.9	▲26.6	▲15.2	▲30.0	▲17.2	▲31.6	▲13.7	▲25.7	▲10.2	▲25.2	▲17.9	▲25.8	▲25.7	▲21.4	▲17.5	▲43.3	▲27.3	▲30.2	▲27.4	↗	2.8	▲30.5

売上額DI(全産業平均)



**経常利益DI ▲27.8 (全国平均▲22.3)**

経常利益DIは、全産業平均でマイナス幅が0.7ポイント縮小(▲28.5→▲27.8)した。

業種別では、製造業、卸売業、小売業は改善、建設業、サービス業は悪化している。

来期予想は、製造業、建設業で10ポイント以上の悪化を予想しており、その他業種は、横ばい、もしくはわずかな改善を見込んでいる。

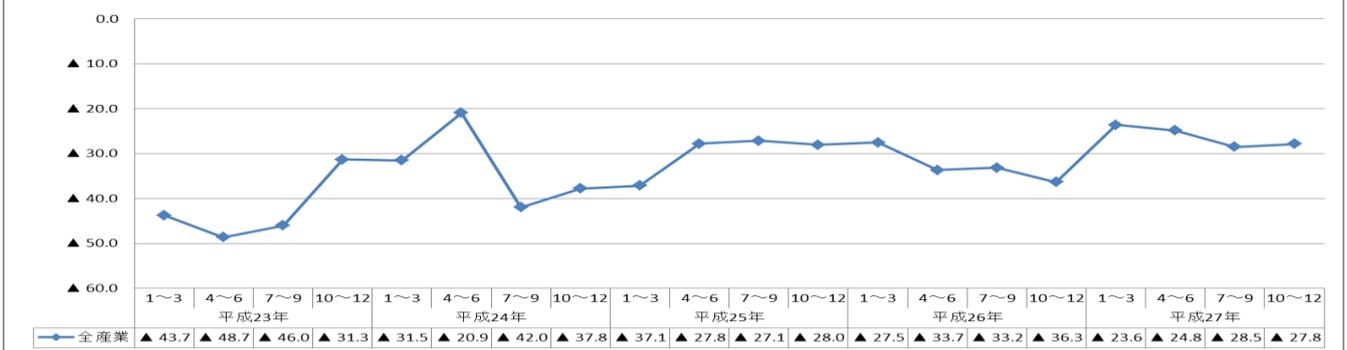
全国値では、経常利益DI前期差1.2ポイント(▲23.5→▲22.3)マイナス幅が縮小している。

産業別に見ると、製造業 前期差0.3ポイント増、非製造業 前期差1.5ポイント増でいずれもわずかにマイナス幅が縮小している。

経常利益DI(前年同期比)

年 月期	平成23年				平成24年				平成25年				平成26年				平成27年				前期増減	来期予想	
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12			
製造業	▲38.9	▲55.6	▲50.0	▲33.3	▲11.1	▲38.9	▲33.3	▲33.3	▲11.1	▲22.2	▲27.8	▲22.2	▲16.7	▲33.3	▲33.3	▲27.8	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲16.7	↗	5.6	▲33.3
建設業	▲45.0	▲45.0	▲40.0	▲30.0	▲20.0	5.0	▲25.0	▲40.0	▲20.0	▲10.0	▲15.0	▲25.0	▲25.0	0.0	5.0	▲5.0	0.0	▲20.0	▲5.0	▲10.0	↘	▲5.0	▲20.0
卸売業	▲51.4	▲37.1	▲45.7	▲11.1	▲33.3	▲11.1	▲55.6	▲44.4	▲66.7	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲44.4	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲11.1	▲11.1	▲33.3	▲22.2	↗	11.1	▲22.2
小売業	▲55.6	▲55.6	▲44.4	▲60.0	▲54.3	▲48.6	▲57.1	▲60.0	▲60.0	▲45.7	▲37.1	▲42.9	▲51.4	▲62.9	▲48.6	▲60.0	▲45.7	▲48.6	▲54.3	▲51.4	↗	2.9	▲42.9
サービス業	▲27.8	▲50.0	▲50.0	▲22.2	▲38.9	▲11.1	▲38.9	▲11.1	▲27.8	▲27.8	▲22.2	5.6	0.0	▲38.9	▲44.4	▲44.4	▲38.9	▲33.3	▲27.8	▲38.9	↘	▲11.1	▲33.3
全産業	▲43.7	▲48.7	▲46.0	▲31.3	▲31.5	▲20.9	▲42.0	▲37.8	▲37.1	▲27.8	▲27.1	▲28.0	▲27.5	▲33.7	▲33.2	▲36.3	▲23.6	▲24.8	▲28.5	▲27.8	↗	0.7	▲30.3

経常利益DI(全産業平均)



**資金繰りDI ▲22.7 (全国平均▲12.1)**

全産業平均で0.4ポイントマイナス幅が拡大(▲22.3→▲22.7)した。

小売業、サービス業は10ポイント前後改善したが、製造業、建設業、卸売業は悪化している。

来期予想では、製造業、サービス業が10ポイント程度悪化を予想しており、卸・小売業は改善を見込んでいる。

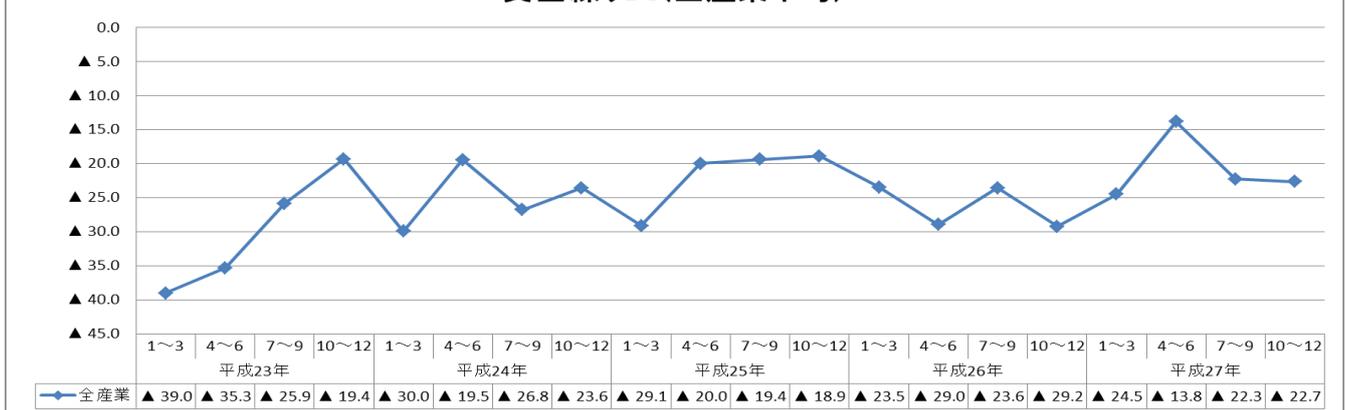
全国値では、全業種平均0.9ポイントマイナス幅が縮小(▲13.0→▲12.1)している。

産業別でも、製造業、非製造業いずれもわずかにマイナス幅が縮小している。

資金繰りDI(前期比)

年 月期	平成23年				平成24年				平成25年				平成26年				平成27年				前期増減	来期予想	
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12			
製造業	▲33.3	▲33.3	▲27.8	▲22.2	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲5.6	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲27.8	▲22.2	▲22.2	▲22.2	5.6	▲16.7	▲22.2	↘	▲5.6	▲33.3
建設業	▲30.0	▲45.0	▲20.0	▲15.0	▲15.0	▲10.0	▲5.0	▲25.0	▲25.0	▲10.0	▲10.0	▲10.0	▲5.0	▲5.0	5.0	▲20.0	▲5.0	▲10.0	▲10.0	▲15.0	↘	▲5.0	▲15.0
卸売業	▲42.9	▲37.1	▲37.1	0.0	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲44.4	▲33.3	▲22.2	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲55.6	▲33.3	▲44.4	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲33.3	↘	▲11.1	▲11.1
小売業	▲55.6	▲44.4	▲22.2	▲42.9	▲51.4	▲42.9	▲45.7	▲48.6	▲42.9	▲34.3	▲25.7	▲40.0	▲45.7	▲34.3	▲28.6	▲42.9	▲28.6	▲31.4	▲45.7	▲37.1	↗	8.6	▲31.4
サービス業	▲33.3	▲16.7	▲22.2	▲16.7	▲27.8	0.0	▲16.7	5.6	▲22.2	▲22.2	▲16.7	11.1	▲11.1	▲22.2	▲38.9	▲16.7	▲44.4	▲22.2	▲16.7	▲5.6	↗	11.1	▲16.7
全産業	▲39.0	▲35.3	▲25.9	▲19.4	▲30.0	▲19.5	▲26.8	▲23.6	▲29.1	▲20.0	▲19.4	▲18.9	▲23.5	▲29.0	▲23.6	▲29.2	▲24.5	▲13.8	▲22.3	▲22.7	↘	▲0.4	▲21.5

資金繰りDI(全産業平均)

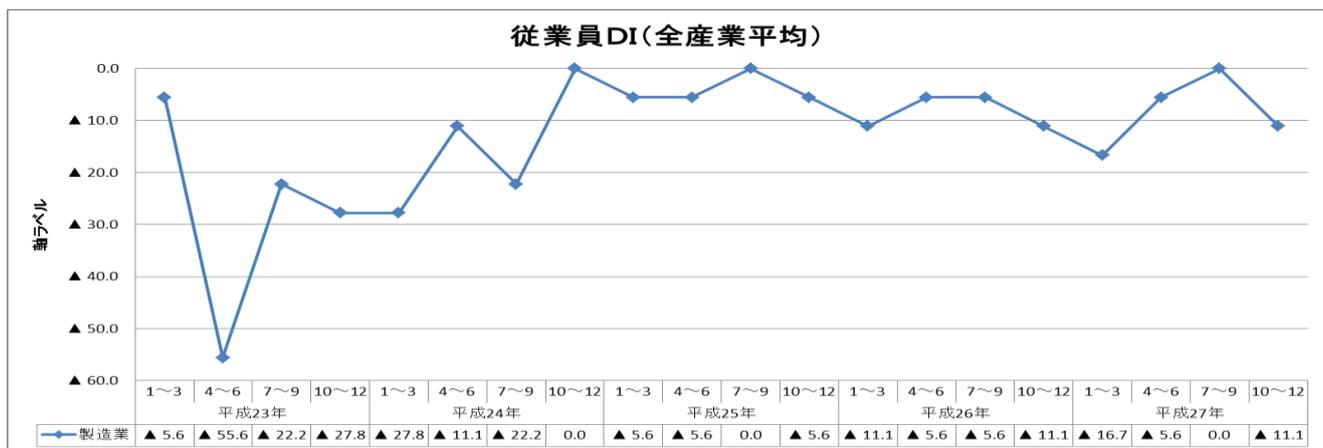


## 従業員DI ▲6.7(全国平均▲14.6)

従業員数は、全産業平均で3.2ポイント下落(▲3.5→▲6.7)した。産業別にみると、製造業で11.1ポイント減少、建設業で5ポイント減少となっている。その他業種は横ばい。

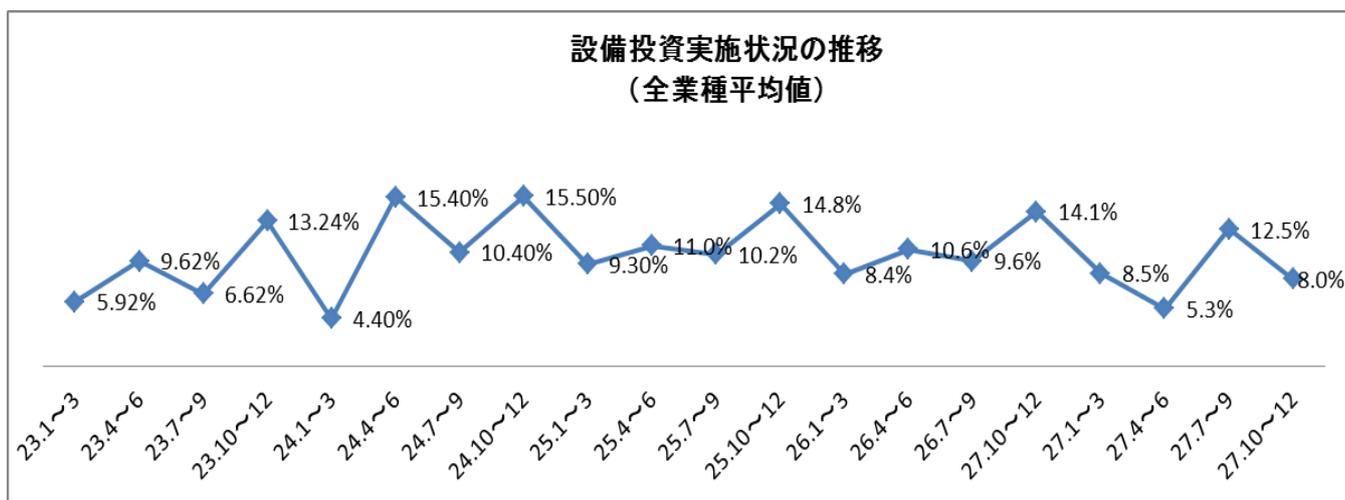
全国調査の従業員数過不足DIは、今期、全産業ベースで前期▲12.9→今期▲14.6とマイナス幅が拡大しており、不足感が高まっているとしている。

年	平成23年				平成24年				平成25年				平成26年				平成27年				前期増減	末期予想	
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12			
製造業	▲5.6	▲55.6	▲22.2	▲27.8	▲27.8	▲11.1	▲22.2	0.0	▲5.6	▲5.6	0.0	▲5.6	▲11.1	▲5.6	▲5.6	▲11.1	▲16.7	▲5.6	0.0	▲11.1	↘	▲11.1	▲11.1
建設業	▲10.0	▲45.0	▲5.0	0.0	0.0	10.0	▲5.0	▲10.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲10.0	▲5.0	▲15.0	0.0	0.0	5.0	0.0	↘	▲5.0	5.0
卸売業	▲5.7	▲37.1	0.0	0.0	11.1	11.1	▲11.1	▲22.2	▲11.1	0.0	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲22.2	0.0	▲22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	→	0.0	0.0
小売業	▲22.2	▲55.6	0.0	▲2.9	▲2.9	2.9	▲5.7	2.9	▲11.4	0.0	▲2.9	0.0	▲2.9	▲2.9	0.0	▲2.9	▲2.9	▲2.9	▲5.7	▲5.7	→	0.0	▲11.4
サービス業	▲5.6	▲50.0	▲11.1	▲11.1	0.0	5.6	16.7	11.1	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0	▲11.1	▲5.6	0.0	0.0	▲5.6	▲16.7	▲16.7	→	0.0	▲5.6
全産業	▲9.8	▲48.7	▲7.7	▲8.4	▲3.9	3.7	▲5.5	▲3.7	▲3.5	0.0	▲2.8	▲3.3	▲5.0	▲10.4	▲3.2	▲10.2	▲3.9	▲2.8	▲3.5	▲6.7	↘	▲3.2	▲4.6



## ■設備投資動向

- ・今期設備投資を実施した企業の割合は、8.0%（前期12.5%）と4.5ポイント減少した。
- ・来期設備投資を計画している企業の割合は10.0%と、わずかに増加の見込み。
- ・全国値は、17.5%で前期より0.2ポイント増加している。来期見通しは3ポイント程度減少の見通し。



## ■直面している経営上の問題点

建設業	1位	官公需要の停滞	27%	卸売業	1位	仕入単価の上昇	27%
	2位	民間需要の停滞	25%		2位	需要の停滞	23%
	3位	人件費の増加 材料価格の上昇	11% 11%		3位	従業員の確保難	14%
製造業	1位	製品ニーズの変化対応	23%	サービス業	1位	需要の停滞	26%
	2位	原材料価格の上昇	21%		2位	利用者ニーズの変化	21%
	3位	需要の停滞	19%		3位	新規参入業者の増加 利用料金の低下・上昇難	11% 11%
小売業	1位	大型店との競争激化	17%				
	2位	購買力の他地域流出	15%				
	3位	需要の停滞	15%				

- ・全国調査における経営上の問題点の順位は以下の通り。

	1位	2位	3位
建設業	官公需要の停滞	民間需要の停滞	従業員確保難
製造業	需要の停滞	製品ニーズの変化対応	原材料価格の上昇
小売業	大型店との競争激化	需要の停滞	購買力の他地域流出
卸売業	需要の停滞	仕入単価の上昇	販売価格の低下・上昇難
サービス業	利用者ニーズの変化	需要の停滞	従業員の確保難

- ・地域別（東北）

	1位	2位	3位
建設業	材料価格の上昇	官公需要の停滞	熟練技術者の確保難
製造業	需要の停滞	原材料価格の上昇	生産設備の不足・老朽化
小売業	大型店との競争激化	需要の停滞	購買力の他地域流出
卸売業	需要の停滞	従業員の確保難	仕入単価の上昇
サービス業	需要の停滞	利用者ニーズの変化	従業員の確保難